

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. C-57

部門名： 地域とともにある学校実践部門	エントリー名： 学校法人 正和学園
活動名： 主タイトル (12 文字以内) つながり保育プロジェクト 副タイトル (16 文字以内) まちぐるみの保育+送迎保育 ※どのような課題をどのような手法で解決したのか、わかりやすく伝える案件名を記入してください。	
解決すべき課題： ※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。	
A) 保育施設と地域とのつながり不足 ① 施設が地域社会に対して閉じており、地域のリソースを十分に活用できていない。 ② 各施設が単体で孤立しており、施設間の交流が少ない。 B) 施設整備不足による、待機児童の地域における偏り ① 駅周辺は地価が高く、大規模施設の新設が難しい。その為施設の小型化と設置地域の偏りが見られる。 ② 町田駅周辺の町田地区に待機児童がいる一方、郊外の忠生地区では保育枠が空いている。 ③ 保護者の居住地、勤務地、保育施設が離れており、遠くの園まで送り迎えする時間がない。	
目標・方針： ※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。	
A) 1. 人、団体、商店、施設など、地域社会リソースを積極的に活用し、まちぐるみの保育を推進する。 2. ネットワーク型の小規模保育施設群を構成し、施設をまたいだ保育交流や連携活動を推進する。 B) 1. 町田駅周辺に住む乳幼児が、緑豊かで環境の整った郊外の園へ通うことのできる仕組みを整える。	
活動内容： ※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください	
A) つながり保育プロジェクト (「まちぐるみの保育」の推進) ● 地域の方々に園に招いて保育に参画してもらったり (お話し会など)、お散歩時に地域の商店 (八百屋、花屋、パン屋など) や施設 (子どもセンター、版画美術館、交番、神社など) との交流を図り、「学びの場」をまち全体にひろげる。 (写真 1-4) ● 町田駅周辺に複数の小規模保育施設を設置し、日常的に交流保育を行う。 (写真 5) ● 町田中央図書館より 300 冊の本を借り (3 か月に一度入替え)、園児や地域の子育て世代に本の貸し出しを行う。 (写真 6) ● 地域の保護者向けに、地域のカフェを利用した料理教室や離乳食講座等、子育て支援事業を推進する。 (写真 7) B) 送迎ステーション事業 (町田駅前こども園保育送迎ステーション事業、町田市受託送迎保育ステーション事業)： 町田駅周辺に住む乳幼児を、駅周辺の小規模保育所に併設されている送迎ステーションから、定員に余裕のある郊外の施設へバスで送迎する (市内 12 施設へ)。 (写真 8) (表 1)	
活動の成果： ※課題設定に対して、どんな影響、変化があったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。	
● 保育の場を学びの場としてまち全体に広げることで、地域における子育てへの関心が高まった。 ● 複数園が連携し、各園の特長を生かして (給食室やプランターがあるなど) 保育内容の幅が広がった。 ● 市内の待機児童と定員に余裕のある施設をマッチングし、送迎のアウトリーチで 待機児童減少 に貢献。報道でも「町田方式」として社説で取り上げられるなどの成果を上げている。 ● 行政受託と法人独自事業の組み合わせで、機動的な対応の実現と対象児童の増加が図られている。	
アピールポイント (アイデアや工夫)： ※3~5 つ程度、箇条書きしてください	
● 地域商店との交流により、保育材料への子どもの理解や関心が深まっている。 ● 駅から近い小規模保育所に送迎ステーションを併設することにより、通園にかかる利便性を向上。 ● 併設する小規模保育所に通う 2 歳児が 3 歳児となった際、ステーション利用児として連携保育施設等にバス通園できる。	

<写真、図表添付欄>

(写真 1)地域の NPO の方を招く。 **(写真 2)**地域の八百屋さんで交流。 **(写真 3)**版画美術館を訪ねる。



(写真 4)地域の神社にて青空保育をする。

(写真 5)近隣園にて野菜のお世話。



(写真 6)保育所で図書館の本を貸し出し。

(写真 7)保護者向けに料理教室を開催した。



(写真 8)送迎ステーション外観

(表 1) 駅周辺から郊外の施設へ通う仕組みを整備した。

選べる!送迎ステーション	
2号児 3号児 対象	町田市受託送迎保育送迎ステーション事業 つながり送迎保育園・もりの 〒194-0022 東京都町田市森野1-8-20 第6S Kビル1階 開所時間 月~土 7:00~20:00 TEL 042-850-8596/FAX 042-850-8597
1号児 2号児 対象	町田駅前 こども園 保育 送迎ステーション 〒194-0013 東京都町田市町田5-3-8 1F 開所時間 月~土 7:00~19:00 (保護ステーションは月~土 7:00~9:30, 15:00~19:00 ※2019年度) TEL 042-812-4808/FAX 042-812-4673
1号児 2号児 対象	つながりづくり保育園・はらまちだ 〒194-0022 東京都町田市森野1-8-20 第6S Kビル1階 開所時間 月~土 7:00~20:00 TEL 042-850-8596/FAX 042-850-8597

※町田市中町1丁目にも送迎ステーションを開設予定です。